

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、11～18℃台を示し、平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網---五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり3トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり24トンの水揚げで、前週の73%（前年を上回った）。
- イカ釣----スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり50kgの水揚げ（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり769kgの水揚げで、前週の4.5倍（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり2kgの水揚げ（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり8kgの水揚げ（前年並み）。
- 定置網----五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり863kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり99kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり101kgの水揚げ。
- 一本釣----北松宇久地区では、ブリが1日当たり133kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/10～2/14の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、対馬北東沖で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖～山口沖～浜田沖～隠岐海峡～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、4日延8隻、総計247箱、1航海最高47箱、平均30.9箱。

スルメイカを漁獲、魚体は20入。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>